

議案乙第9号

総社市に対する報道を受けての行動決議について

このことについて、別紙のとおり決議されるよう総社市議会会議規則第14条第1項の規定により提出する。

令和7年6月25日提出

総社市議会議長 村木理英様

提案者	総社市議会議員	山名 正晃
賛成者	総社市議会議員	太田 善介
〃	総社市議会議員	荒木将之介
〃	総社市議会議員	小野 耕作
〃	総社市議会議員	森安 健一
〃	総社市議会議員	仁熊 進
〃	総社市議会議員	山田 雅徳
〃	総社市議会議員	溝手 宣良
〃	総社市議会議員	三上 周治
〃	総社市議会議員	三宅 啓介
〃	総社市議会議員	岡崎 亨一
〃	総社市議会議員	深見 昌宏
〃	総社市議会議員	小川 進一
〃	総社市議会議員	高谷 幸男

- 〃 総社市議会議員 小西 利一
- 〃 総社市議会議員 津神謙太郎
- 〃 総社市議会議員 頓宮美津子
- 〃 総社市議会議員 加藤 保博
- 〃 総社市議会議員 山口 久子

(提案理由)

総社市に対する報道に対処するため、総社市議会としての姿勢を対外的に表明するものである。

総社市に対する報道を受けての行動決議

令和7年6月6日付けのNHK報道「岡山 総社市の第三セクター虚偽申請で市から補助金受け取る」に起因し、6月16日の一般質問の場において、市長から「第三者委員会の設置について前向きに検討する。」との答弁を受けた。

市議会としても、此度の報道を重く受け止めており、行政に対する監視機能を担う機関としての責務を果たすべく、事態の真偽を究明するとともに、公正な視点から善処策に結びつけるための調査を、継続的に進めてまいる所存である。

以上、決議する。

令和7年6月25日

岡山県総社市議会